教材４(３)　文章を読むこと

年　組　番　名前

説明的な文章を読むためのワークシート（例）

「天気を予想する　武田 康男」　（光村図書 128ページ～134ページ）

1　形式段落に①、②…と番号をつけましょう。段落はいくつありますか。　　段落

2　それぞれの段落には、文がいくつありますか。
また、もっとも大切な文に線を引きましょう。

↓「中心文」と言います。

【ヒント】文の役割には、まえがき、説明、問い、付け加え、まとめ　などがあります。
「まとめ」の役割をもつ文を探しましょう。
まとめの役割の文が段落の終わりにあるとはかぎりません。

3　各形式段落に書かれている内容を短い文でまとめましょう。

↓「要点」と言います。

段落	文の数	大切な文(中心文)	要　点
①	5	4つめの文	天気予報の的中率はなぜ高くなったのか。
②	7	1つめの文	理由の一つめは、科学技術の進歩。
③			
④			
⑤			
⑥			
⑦			
⑧			
⑨			
⑩			

4

「筆者は」の出だしで、本文を三百字以内でまとめます。

続きを書きましょう。

↓ 説明文全体をまとめることを「要約」と言います。

【ヒント】要点をもとにして、要約しましょう。

5　それぞれの文について、「事実」をのべた文か、「意見」をのべた文か、ちがいが分かるように線を引いてみましょう。

【ヒント】文の始めや終わりの表現に着目しましょう。
「意見」の場合の表現は、「私の考えでは、～」「～と思います。」「～と考えます。」などです。

6　筆者の一番言いたいことが書かれている文を見つけ、まとめましょう。

↓「要旨」と言います。

【ヒント】筆者の一番言いたいことは「意見」の中にあります。
まとめの中に一番言いたいことが書かれていることが多いです。

7　筆者の一番言いたいことを受けて、あなたはどう考えますか。
自分の経験や知識などと結びつけて、「わたしは」「ぼくは」の出だしで、自分の考えを書きましょう。

8　友だちの考えを聞いて(読んで)、あなたが思ったことを書きましょう。

さんの考えを聞いて、わたしが思ったこと